



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 太平洋興発株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8835 URL https://www.taiheiyo.net/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 好紀  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 光幸 TEL 03-5830-1602  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	19,619	△18.1	617	51.2	466	78.7	505	180.2
2020年3月期第3四半期	23,968	△9.0	408	△43.7	261	△57.6	180	△57.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 458百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △68百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	65.04	—
2020年3月期第3四半期	23.21	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	45,134	15,078	32.3	1,875.59
2020年3月期	43,691	14,932	33.1	1,857.85

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 14,590百万円 2020年3月期 14,452百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△7.6	750	8.7	440	△10.8	350	△24.6	44.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	7,783,448株	2020年3月期	7,783,448株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,146株	2020年3月期	4,109株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	7,779,319株	2020年3月期3Q	7,779,339株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなかで、緊急事態宣言解除後は、深く落ち込んだ経済活動において一部持ち直しの動きが見られたものの、感染症の再拡大により依然として収束が見通せず、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況下、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、商事セグメントの輸入炭販売数量が減少したこと等により、売上高は196億19百万円（前年同期比18.1%減）となりました。

また、利益面については商事セグメントの船舶輸送のコストが改善されたこと等により、営業利益は6億17百万円（同51.2%増）、経常利益は4億66百万円（同78.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億5百万円（同180.2%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## ①不動産セグメント

管理マンションの大規模修繕工事の受注が減少したこと等により、売上高は21億56百万円（前年同期比0.4%減）となり、営業利益は5億76百万円（同2.2%減）となりました。

## ②商事セグメント

主力事業である輸入炭の販売数量が減少したこと等により、売上高は88億89百万円（同28.1%減）となったものの、船舶輸送のコストが改善されたこと等により、営業利益は2億24百万円（前年同期は31百万円の営業損失）となりました。

## ③サービスセグメント

給食事業及び旅客運送業（タクシー業）等の売上減少により、売上高は38億99百万円（前年同期比5.6%減）となり、営業利益は1億93百万円（同43.7%減）となりました。

## ④建設工事セグメント

建設工事の受注が減少したことにより、売上高は30億45百万円（同17.1%減）となったものの、利益率の増加等により、営業利益は1億29百万円（同40.7%増）となりました。

## ⑤肥料セグメント

農業用肥料の販売数量が減少したこと等により、売上高は16億29百万円（同0.3%減）となったものの、原材料等のコスト減少により、営業利益は1億21百万円（同64.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は451億34百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億42百万円増加となりました。この主な要因は、輸入炭在庫の増加により商品及び製品が15億77百万円増加したことによるものであります。

負債は300億55百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億96百万円増加となりました。この主な要因は短期借入金が21億89百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は150億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億46百万円増加となりました。この主な要因は、利益剰余金が1億94百万円増加したこと及び投資有価証券の一部売却によりその他有価証券評価差額金が60百万円減少したこと等によるもので、この結果、自己資本比率は32.3%（前連結会計年度は33.1%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想については、現時点で2020年5月13日に公表した計画から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,559	5,883
受取手形及び売掛金	3,267	3,283
未成工事支出金	1,049	379
商品及び製品	5,878	7,455
原材料及び貯蔵品	109	121
その他	1,139	1,232
貸倒引当金	△10	△7
流動資産合計	17,993	18,348
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,703	9,372
土地	12,439	12,703
その他(純額)	578	852
有形固定資産合計	21,721	22,929
無形固定資産		
その他	87	96
無形固定資産合計	87	96
投資その他の資産		
投資有価証券	877	688
長期貸付金	10	11
差入保証金	2,058	2,072
その他	952	996
貸倒引当金	△9	△8
投資その他の資産合計	3,889	3,760
固定資産合計	25,698	26,786
資産合計	43,691	45,134

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,406	2,322
短期借入金	7,915	10,105
賞与引当金	244	117
その他	3,697	3,244
流動負債合計	14,263	15,789
固定負債		
社債	2,121	1,802
長期借入金	4,865	5,402
受入保証金	3,952	3,594
債務保証損失引当金	1,408	1,288
退職給付に係る負債	702	672
資産除去債務	122	122
その他	1,323	1,384
固定負債合計	14,495	14,265
負債合計	28,759	30,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,244	4,244
資本剰余金	3,347	3,347
利益剰余金	5,744	5,938
自己株式	△4	△4
株主資本合計	13,331	13,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294	233
土地再評価差額金	833	833
退職給付に係る調整累計額	△7	△3
その他の包括利益累計額合計	1,120	1,064
非支配株主持分	479	487
純資産合計	14,932	15,078
負債純資産合計	43,691	45,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	23,968	19,619
売上原価	21,005	16,684
売上総利益	2,962	2,935
販売費及び一般管理費	2,553	2,317
営業利益	408	617
営業外収益		
受取配当金	74	30
その他	89	85
営業外収益合計	163	115
営業外費用		
支払利息	209	187
その他	100	79
営業外費用合計	310	266
経常利益	261	466
特別利益		
固定資産売却益	37	12
投資有価証券売却益	6	228
特別利益合計	43	241
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	7	2
投資有価証券売却損	—	0
その他	—	0
特別損失合計	8	3
税金等調整前四半期純利益	296	704
法人税等	109	187
四半期純利益	186	516
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	180	505

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	186	516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△259	△62
退職給付に係る調整額	3	3
その他の包括利益合計	△255	△58
四半期包括利益	△68	458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72	449
非支配株主に係る四半期包括利益	3	9



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,165	12,366	4,128	3,673	1,633	23,968	—	23,968
セグメント間の内部 売上高又は振替高	147	219	88	152	0	608	△608	—
計	2,313	12,585	4,217	3,825	1,634	24,576	△608	23,968
セグメント利益又は 損失(△)	589	△31	343	92	73	1,067	△658	408

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△658百万円は、セグメント間取引消去△39百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△619百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,156	8,889	3,899	3,045	1,629	19,619	—	19,619
セグメント間の内部 売上高又は振替高	102	149	84	292	2	631	△631	—
計	2,259	9,038	3,984	3,337	1,631	20,251	△631	19,619
セグメント利益	576	224	193	129	121	1,245	△627	617

(注) 1. セグメント利益の調整額△627百万円は、セグメント間取引消去△27百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△599百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。